



ひにちじょう ぼめん まなぶ
非日常の場面で学ぶ

こうちょう かじがや ともえ
校長 梶ヶ谷 朋恵

すがすが せいてん ひ おお はじ がつ ご おどろ
清々しい晴天の日も多かったゴールデンウィークから始まった5月。その後、驚くほど
あつ ひ ごうら みま われる ひ など か 変わりやすい天気の中で、西本郷中学校では部活動の
たいかい しゅくはくぎょうじ たいいくさい ぎょうじ つづ きせつ はじ
大会や宿泊行事、体育祭と行事が続く季節がいよいよ始まりました。

せんじつ おきなわしゅうがくりょこう ざんねん てんき めぐ さまざま ぼめん
先日の沖縄修学旅行では、残念ながら天気にはあまり恵まれなかったものの、様々な場面
みな せいちょう しゅうがくりょこう じっし かん すば ぎょうじ
で、皆さんの成長につながる修学旅行を実施できたと感じられる素晴らしい行事になりま
いんしょうぶか しよにち みんぼく きんちょう やど せ わ ふつかめ
した。印象深かったのは、初日の民泊でグループごとに金武町の宿にお世話になり、2日目
わか かい ば やど みなさま とう かあ しょくいん
のお別れの会の場で、いくつもの宿の皆様（お父さん、お母さん）から職員にいただいた
ことば ほんとう むすこ むすめ まご なが とま
言葉です。「本当にかわいくて息子や娘（あるいは孫）みたいだったよ」「もっと長く泊
さいしよ な いろいろはなし
って行ってほしかった」「最初はシャイだったけど、慣れてからは色々話ができ、こち
たの えがお い やど ちい こ わか お
らも楽しかった」など、笑顔で言っていました。宿の小さいお子さんが別れを惜しん
なみだ すがた ことば ぼめん にしほんごうちゅうがっこう みな あたた
で涙する姿もありました。そんな言葉や場面から、西本郷中学校の皆さんが、温かなコ
きちょう たいけん ようす つた
ミュニケーションと貴重な体験をした様子が伝わってきました。

ぜんこうちゅうかい はな せいかつ ひと じんせい なに たいせつ まいにち にちじょう
全校朝会でもお話ししましたが、生活（その人の人生）で何より大切なのは、毎日の日常
せいかつ おも ときどき ひにちじょう ぼめん がっこうせいかつ いろいろ ぎょうじなど
生活だと思えます。しかし、時々やってくる「非日常」の場面（学校生活では色々な行事等）
みな かなら せいちょう ぼめん いた いろいろ きもち
は、皆さんを必ず成長させてくれるものです。その場面に至るまでの色々な気持ちやそれ
む こうどう とうじつ こうようかん けいけん き たっせいかん
に向けての行動、当日の高揚感やちょっとしんどい経験、それをやり切ったあとの達成感や
さまさま おも たいせつ にちじょう もど ひにちじょう たいせつ にちじょう いろど
様々な想い、そして、また大切な日常に戻っていく。「非日常」が大切な「日常」を彩
おも
っていると思えます。

れいわ ねん ど はじ
令和8年度は始まったばかりです。これからも、いくつもの
ひにちじょう ひ び にちじょう えん で あ
「非日常」からパワーをもらいながら、日々の日常を、縁あって出会
ななかま たいせつ す がんば
ったこの仲間たちと大切に過ごしていけるよう、頑張っていきま
しょう。

